

第4回長門湯本温泉観光まちづくりデザイン会議 議事概要

○日 時 2017年09月19日（火） 12：00～19：30

○場 所 長門市役所3階 会議室

○出席者（■出席／□欠席）

【デザイン会議委員】

■泉委員 ■益尾委員 ■金光委員 ■矢儀委員 ■大谷委員

■白石委員 □山本委員 ■藤村委員（代理） ■森野委員

※上記委員のほか、山口県・長門市・YM-ZOP、関係者が出席

○議事概要

1. 報告事項

（1）社会実験の実施について

泉委員より社会実験の前半期間について実施報告が行われた。各取組について、意見を交わし、後半期間に向けて話し合った。

（2）メディア対応について

長門市からメディア対応や星野リゾートと協同したパブリシティについて報告があった。

（3）設計施工者ワークショップの実施報告について

益尾委員より設計者・施工者ワークショップの実施について報告があった。実際にまちを散策し、ケーススタディを行ったことなどが説明された。

（4）ハード整備の進捗について

金光委員より設計検討状況の報告があった。

（5）河川整備について

山口県から説明があった。

（6）星野代表と大寧寺 岩田氏との意見交換の概要について

泉委員より報告が行われた。星野代表とは社会実験について全国のパブリシティに発信することを確認。大寧寺 岩田氏には恩湯の泉源調査の中間報告について説明したことを報告した。

（7）公共空間の整備について

金光委員より駐車場や棚田スロープ、紅葉の階段、夜間照明、恩湯周辺の市道について、現在の検討状況について報告があり、長門市からは恩湯の泉源調査の進捗状況について報告があった。

（8）プロジェクトコンセプトについて

泉委員よりプロジェクトコンセプトについて報告があった。「つくりだす温泉」というキーワードが出てきており、これをベースに検討を進める方向性であることを確認した。

(9) スクール及びファンドの進捗について

YM-ZOP よりスクール（オーディションと呼称）について実施計画の報告があった。

(10) アドバイザリー業務の進捗状況の報告について

長門市から恩湯等事業の公募型プロポーザルに際して発注するアドバイザリー業務について説明・報告が行われた。

(11) 地域観光プランニングカレッジの開催について

首都大学東京 川原氏より説明があった。今後、地域の方と交流を持ちながら観光を長期的に考えるというテーマで大学生等とカレッジを開催する。

2. 協議事項

(1) 公共空間の整備について

金光委員より紅葉の階段について説明が行われ、意見を交わした。

(2) 社会実験に係る住民参画の呼びかけについて

大谷委員より説明が行われ、連絡方法の確立や地元の組織体制について意見を交わした。

(3) 住民意見交換等について

泉委員より、明日・明後日で開催する地域との意見交換について説明が行われた。

(4) プロジェクトの情報発信について

白石委員より情報発信のターゲット設定やデザイン等について説明があった。長門市より、星野リゾートと協力したパブリシティについて報告があり、意見を交わした。

以上